


Chapter 9: Curriculum Approaches in Language Teaching

目標 (aim) の決定

教育内容 (products)

順序 (process)



	A	B	C
1			
2			
3			
4			

プロダクト主義

プロセス主義

forward design

前向き設計

何を？

を中心に議論

どのように？

を中心に議論

伝統的な言語教育カリキュラム論は「何を学ばせるか」の議論が中心であった

学習の場を「生態学」的に見る（動的に生きる社会的集団の場）

学びの環境・場

(アフォーダンス) の設計



目標の妥当性と

形成的なアセスメントによる

「よりよい学びの過程」を

つくる

学問的内容の確定

学問的内容の配列



テストによる達成度の判断

近年の議論は「どのように学ばせるか」の議論が中心になる

backward design

逆向き設計



forward designとbackward designは何が違うのか？

Q backward designにおいてニーズ分析はなぜ必要なのか？